

タイピックだより

12月号

2015.11.20 発行

Vol.36



本年も残り1ヶ月。皆さまにとって2015年はどうのような年でしたでしょうか。

災害や事件など心痛むニュースが世界各地から届けられ、平和な日常というものの「ありがたさ」、「大切さ」、「生命の尊さ」を改めて気づかされた日も多かったように思います。

しかし、暗い話ばかりではありませんでした。学問やスポーツや芸術など、世界で活躍される日本人のニュースには、とても勇気づけられました。

タイピックの2015年のテーマは、「はじける笑顔」でした。新しい仲間や、お客様と出会い、そして、社内木鶏全国大会への出場など、皆さまに大きく支えられた結果、社員一同「笑顔」で毎日を過ごすことができました。

今年も本当にありがとうございました。

これからも、少しでも皆さまのお力となれますよう社員一同、精進してまいりますので、来年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



資格取得に向けて頑張っています!!



9月入校されたビジネス応用パソコン科の生徒さん16名。日商簿記3級、ワード3級、エクセル3級を取得されました。さらなる上級資格を取得するために12月の卒業までにワード・エクセルの2~1級を目指して、毎日元気に勉強に励んでいます。生徒の皆さんお一人お一人の目標が全てクリアできるように、スタッフ一同全力でサポートをしています。また、希望の職種に就職できるように応援していきます!!



休憩中は、リラックス体操も取り入れて



日商簿記3級受験頑張りました!!



必要とされる人へ、必要とされる会社へ



株式会社 タイピック



〒698-0023 島根県益田市常盤町7番3号
Tel. (0856) 23-2800 代 Fax. (0856) 22-5592 番
<http://www.typic.jp>

タイピックでは、OA機器・印刷・通信・ホームページ作成からスタッフの技術向上のお手伝いまで、オフィスの効率的な運営をサポートさせていただきます。

今月の社長のつぶやき

昨年11月の誕生日から安岡正篤先生の一日一言を書き写して、一年が経過しました。毎日どこにいても書き写して学んでいます。何度読んでも意味が理解できない文章も多々あります。しかし、途中で止めることなく3年間で自分ものにしたいと思います。

タイピックたよりも、今回は12月号となりましたので、一日一言の12月31日の文章を掲載させていただきます。

今年一年格別なるご厚情を賜り、深謝申し上げますとともに、来年が、幸多い一年となりまよう心からお祈り申し上げます。

内外の状況を深思しましょう。

このままで住けば、日本は自滅するほかありません。

我々はこれをどうすることも出来ないのでしょうか。

我々が何もしなければ、誰がどうしてくれましょうか。

我々が何とかするほか無いのです。

我々は日本を易えることが出来ます。

暗黒を嘆くより、一燈を付けましょう。

我々まず我々の周囲の暗黒を照す一燈になりましょう。

手のとどく限り、至る所に燈明を供えましょう。

一人一燈なれば、萬人萬燈です。

日本はたちまち明るくなりましょう。

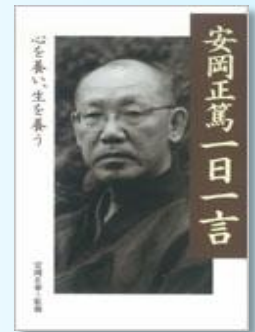
これ我々の萬燈業であります。

互いに真剣にこの世直し行を励もうではありませんか。

参考図書 致知出版社 『安岡正篤一日一言』

現在実践中のもの『安岡正篤の一日一言を1,095日葉書に書き写す(340日継続中)』、『一日1.5時間以上の学を為す』、『一日一食』、『稻盛和夫 心を高める、経営を伸ばすの書き写し』

代表取締役社長 岡崎純二



タイピック社内木鶏(月刊「致知」を読んだ感想)

子ども達に伝えたい日本の心 M・E

この記事を読んで子ども達に伝えていかなければいけない立場である自分自身が日本のこころの深さをそこまで理解できていないと感じました。「縁」という言葉や「いただきます」「おかげさまで」と言葉自体は知っていても、言葉にどのような意味があるかとか、あまり深く考えずに使っていたように思います。外国にはあまりない日本の意味深い言葉をひとつひとつ理解した上で、日常生活の中で使うことで、皆心が洗われるのではないかとも思いました。今の子ども達に伝えていきたいと思っし、私自身も日本に生まれてきたことに感謝し、日本語というものをもっとかみしめながら使えたらいいなと思っし。また、本文の中に、お母さんのことを昔は「カカさま」と呼んでいて、その意味は太陽だと書いてありました。母というものは、太陽のように周りを明るくし、豊かな人間でありたいと最近特に思っしところだったので、改めて、そうあるべきだと感じました。日本人として母として、子ども達に恥じないような生き方をしないとイケないなと思っし記事でした。



兎澤直樹の「兎に角」伝えたいこと

『新人の定着率を高める方法』



みなさん、こんにちは。株式会社 船井総合研究所の兎澤（とざわ）と申します。
今回で17回目の掲載となります。よろしくお願いいたします。

船井総研という会社は、主に中小企業様の業績アップのお手伝いをしている経営コンサルティング会社です。

今回は、「当たるチラシ7つの要素」についてお伝えしました。

当たるチラシやダイレクトメールやホームページにはその法則性があります。しっかりとポイントを知ること、効果の高いマーケティングを行うことができるようになります。さて今回は、「新人の定着率を高める方法」についてお伝えしたいと思います。

「最近の新人は、すぐ辞めてしまう…」このように感じることはありませんか？
人材採用が困難になってきている今の時代、離職率が高まるというのは収益性にも直結してきています。特に、新入社員がすぐに辞めてしまうというのはかなりのロスになります。

私がコンサルティングさせていただいている〇社様では、新人の離職率を下げるために取り組んでいることがあります。それは、「新人にウェルカムボードを書かせる」というものです。来客予定があるときに、事前に黒板を利用して、お客様の会社名とお名前とウェルカムメッセージを手書きで書いていただくのです。これにより、早期に「お客様から喜ばれる場面」を作っておくことで、離職率が下がりました。実際に、来客対応した別の社員も、「このカード、うちの新人が書いたんですよ！」などとお客様に伝えているのです。新人は早期に戦力になれないことが多いため、離職率を下げるために大切なのは、「お客様から喜ばれる経験をなるべく早く作っておくこと」なのです。


SAからのお勧め情報



タイピック営業担当者によるお勧め情報のコーナーです。

今回は、印刷事業部営業の藤根大介がお届けします。

今回で2回目の登場となります。今回は我が家のペットの紹介でしたが、今回も約1年ぶりという事もあり新しい家族を紹介します(*^^*)

ハムスターのチュー太郎です！ 

キンクマと呼ばれるハムスターで、とても大きなヤンチャ坊主です(^-^);
大人の手のひらサイズぐらいまで成長します。性格は穏やかでとっても可愛い奴ですが、困った事によくケージから脱走してどこに行ったか分からなくなる事があります(>_<)

ここで、ハムスターを飼う上で大切なポイントの一つ。これから寒い時期が続きますが、人間に飼育されているハムスターは野生のハムスターとは違ってとても寒さに弱く部屋の温度が下がってしまうと冬眠をしてそのまま死んでしまうという危険があります。

そうならない為にも、ハムスター専用のヒーター等を使用して環境を整えてあげる事が大切です(^^)

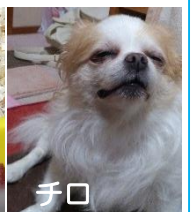
こちらからも大切な家族としてたくさん可愛がっていきたいと思います(*^^*)



チュー太郎



チュー助



チロ

ゆっくりやさしいパソコン教室

5 教室合同写真コンテスト結果発表

益田、浜田、萩、廿日市、宇治の5教室合同写真コンテストが、今年も開催されました。応募作品は、「写真部門」、「フォト575部門」、「パソコンで水彩画部門」、「ワードでお絵かき部門」の4部門で、応募数は、過去最高の100作品の応募がありました。

どの作品も素晴らしく、各教室の生徒さんの力作ばかりです。各教室に、年内は掲示しております。是非、皆さんの素晴らしい作品を見に来て下さい。

<写真部門>

社長賞



「鏡に映る睡蓮」
中村さん（廿日市教室）

タイピック賞



「涸沢の秋」
瀬尾さん（益田教室）

タイピック賞



「カエルの王子様」
尾木さん（益田教室）

<フォト575部門>

社長賞



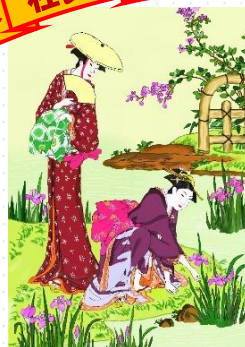
「猫のひなたぼっこ」
中西さん（益田教室）

タイピック賞



「沖泊の入江」
大庭さん（益田教室）

社長賞



「菖蒲の池」
杉原さん（浜田教室）

<パソコンで水彩画部門>

タイピック賞



「日本狼」
山本さん（廿日市教室）

<ワードでお絵かき部門>

社長賞



「平和の祈り～戦後70年～」
山本さん（廿日市教室）

タイピック賞



「ウサギのダンス」
中西さん（益田教室）



同じことを100回聞かれても笑顔でお答えします